
STN インターネットセミナー

コマンド応用

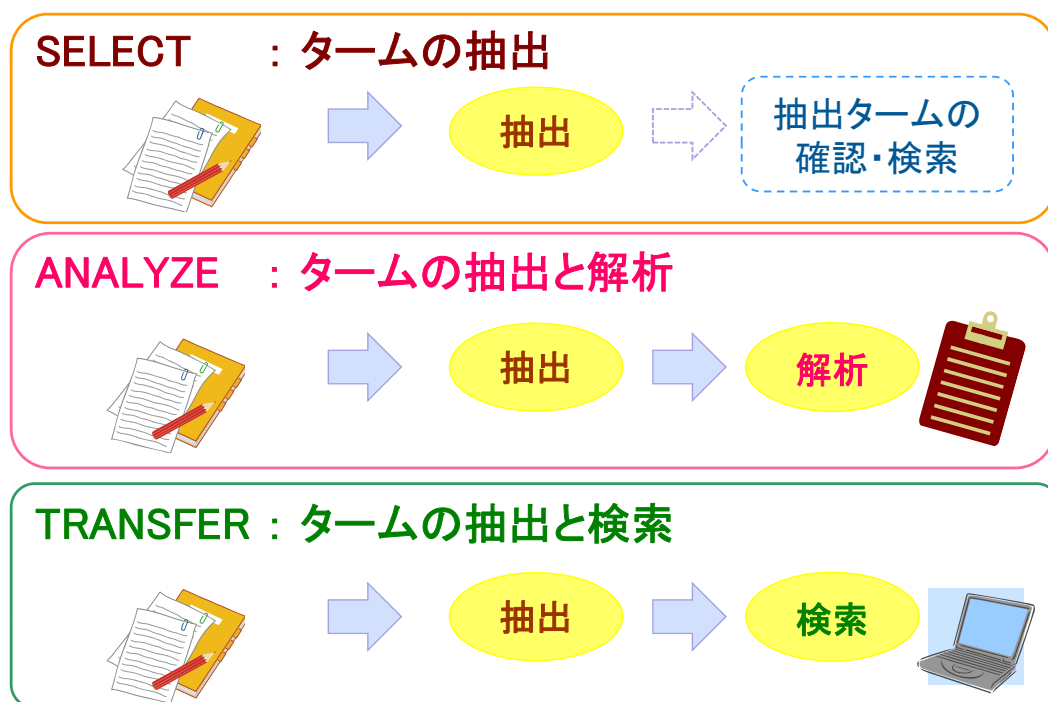
～ SELECT, ANALYZE, TRANSFER コマンド ～



本日の内容

- SELECT/ANALYZE/TRANSFER コマンドについて
- SELECT コマンド
- ANALYZE コマンド
- TRANSFER コマンド

SELECT/ANALYZE/TRANSFER コマンドとは



3

本日の内容

- SELECT/ANALYZE/TRANSFER コマンドについて
- **SELECT** コマンド
- ANALYZE コマンド
- TRANSFER コマンド

SELECT コマンド

回答から指定したフィールドの情報を抽出するコマンド

CAplus ファイル

AN 123456

:

IT XXXXX-XX-X

IT 0000-00-0

IT ****-**-*

SEL RN

CAS 登録番号 (RN) の抽出

E1 XXXXX-XX-X

E2 0000-00-0

E3 ****-**-*

抽出タームの確認・検索ができる

SELECT

入力と表示方法

=> SEL L# 回答番号 抽出フィールド

=> D SEL 抽出したすべてのタームを表示

=> D SEL E# E 番号を指定して表示

- 入力を省略すると、デフォルト (直前の L 番号, 全回答, 各ファイルのデフォルトのフィールド) の情報が抽出される
- 50,000 回答 (最大 999 ターム) まで抽出できる
- 料金はデータベース, 抽出フィールドによって異なる
 - SELECT 料に対する料金の警告は表示されない
 - 無料のデータベース/フィールドも多い

SELECT コマンドの特長

⇒ **SEL L1 RN** ← L1 から CAS 登録番号 (RN) を抽出
 E1 THROUGH E276 ASSIGNED → 抽出されたターム数

⇒ **D SEL** ← 抽出した全 CAS 登録番号を表示

E 番号が付与

E 番号	出現頻度	抽出ターム (出現頻度順)
E1	5	58670-89-6/BI
E2	5	9012-76-4/BI
E3	3	115-77-5/BI
E4	3	126-58-9/BI
E5	3	25618-55-7/BI
:	:	:



検索に利用できる

例) 索引化合物の詳細を確認

- ① CPlus ファイル ; ⇒ **SEL RN**
- ② REGISTRY ファイル; ⇒ **S E#**



出現頻度で解析できる

例) よく利用される統制語の確認

- ① CPlus ファイル ; ⇒ **SEL CT**
- ② CPlus ファイル ; ⇒ **D SEL**

検索例 1

DE 1643709 に触媒として索引された
化合物の詳細を確認する

【検索の流れ】

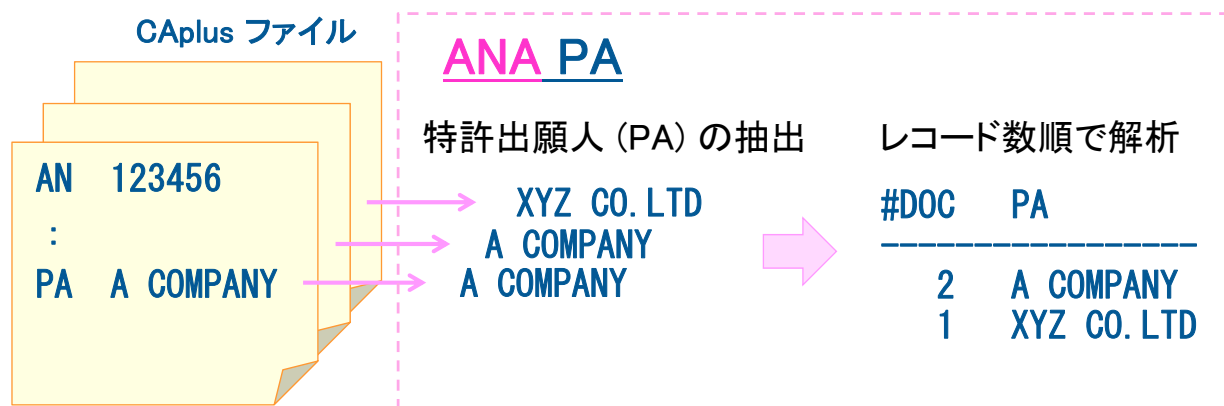
1. CPlus ファイルで目的のレコードを確認
2. 1. から CAS 登録番号 (RN) を抽出
3. 抽出タームを REGISTRY ファイルで検索

本日の内容

- SELECT/ANALYZE/TRANSFER コマンドについて
- SELECT コマンド
- ANALYZE コマンド
- TRANSFER コマンド

ANALYZE コマンド

回答から指定したフィールドの情報を抽出し、
解析するコマンド



入力方法

=> ANA L# 回答番号 抽出フィールド

- 入力を省略すると、デフォルト（直前の L 番号、全回答、各ファイルのデフォルトのフィールド）が解析される
- 抽出フィールドは最大 5 フィールドまで指定できる

=> ANA L1 IPC ← L1 の全件を IPC で解析

L2 ANALYZE L1 1- IPC : 1369 TERMS

抽出タームは一つの L 番号にまとめられる

抽出されたターム数

➤ 料金は解析する件数に依存する（2013 年 12 月現在）

- 1 ~ 1,000 件 : 2,930 円
- 1,001 ~ 10,000 件 : 5,050 円
- 10,001 ~ 50,000 件 : 7,850 円

11

表示方法

=> D ANALYZE 結果の L# 抽出フィールド 表示範囲 表示順序

- 入力を省略すると、デフォルト（直前の L 番号、抽出した全フィールド）が表示される
- 抽出フィールドは複数のフィールドを ANALYZE した場合に指定する

● 表示範囲

指定方法	表示範囲
指定なし	上位 10 ターム
1- または ENTire	全ターム
TOP n	上位 n ターム

● 表示順序

指定方法	表示順序
指定なし	直前の表示順序
ALP	アルファベット順
DOC	レコード数
OCC	出現頻度



どのファイルでも表示できる

- 接続時間料無料のファイルで実行すると経済的

12

表示例

=> ANA L1 IPC ← L1 の全件を IPC で解析
L2 ANALYZE L1 1- IPC : 1369 TERMS

=> FILE STNGUIDE ← 接続時間料無料のファイルに切り替え

=> D L2 IPC TOP5 DOC ← 抽出した IPC の上位 5 件をレコードの多い順に表示
L2 ANALYZE L1 1- IPC : 1369 TERMS

ターム番号	出現頻度	レコード数	#DOC/全レコード数	
TERM #	# OCC	# DOC	% DOC	IPC
1	65	49	7.99	A23L0001-22
2	60	48	7.83	A23L0001-30
3	69	47	7.67	A61K0008-97
4	53	44	7.18	C11B0009-00
5	54	38	6.20	A23L0002-38
6	49	38	6.20	A23L0001-221

【出現頻度順 (OCC) の解析】

# OCC	# DOC	IPC
69	47	A61K0008-97
65	49	A23L0001-22
60	48	A23L0001-30
54	38	A23L0002-38
53	44	C11B0009-00



様々な解析が可能

ANALYZE コマンドの特長



50,000 回答 (最大 50,000 ターム) まで解析できる

- SELECT コマンドよりも多くのタームを抽出できる
- 5 フィールドまで同一料金で ANALYZE できる

- 特許分類の解析 ; => ANA IPC CPC (特許ファイル)
- 特許出願人の解析 ; => ANA PA PACO (WPI ファイル)



件数によっては SELECT コマンドより安く実行できる

- SELECT 料がかかるファイル/フィールドの場合

検索例 2

2012 年以降に WIPO に出願された歯科用インプラントの特許について、特許出願人 (PA) と IPC を レコード数順 で解析する

【表示範囲】

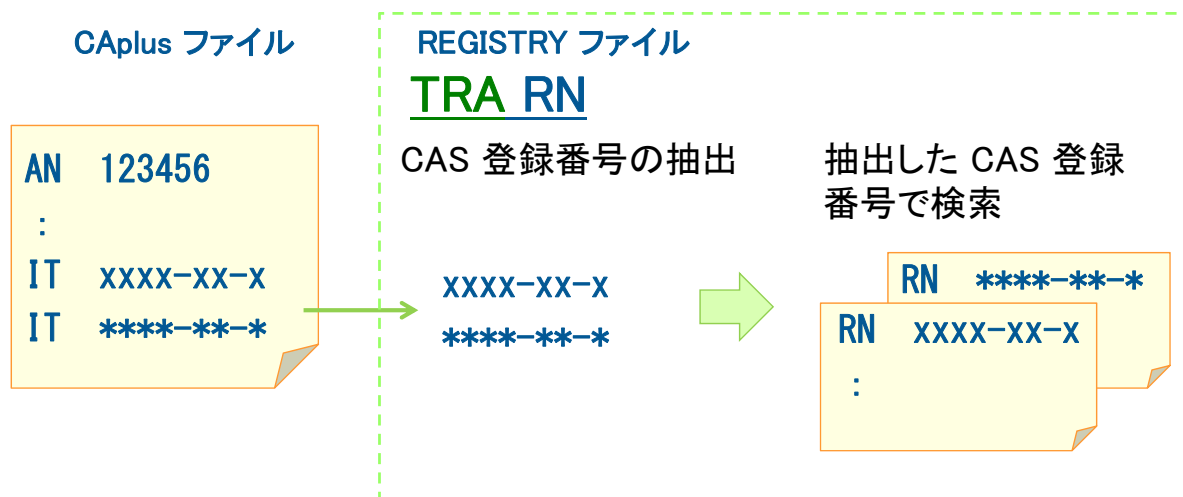
- 特許出願人 (PA) : 上位 5 件
- IPC : 全件

本日の内容

- SELECT/ANALYZE/TRANSFER コマンドについて
- SELECT コマンド
- ANALYZE コマンド
- TRANSFER コマンド

TRANSFER コマンド

回答から指定したフィールドの情報を抽出し、
検索するコマンド



TRANSFER

入力方法

=> **TRA** L# 回答番号 抽出フィールド / 検索フィールド

- 入力を省略すると、デフォルト（直前の L 番号，全回答，各ファイルのデフォルトのフィールド，抽出時に付与されるフィールド）で検索される
- 抽出フィールドは最大 5 フィールドまで指定できる

- **料金は一律 2,930 円** (2013 年 12 月現在)
- **検索語料が無料のファイル**で実行する
 - 検索の際に**検索語料が課金**される
 - 実行前に **SET NOTICE SEARCH** コマンドを設定する

別ファイルを使った検索の流れ

抽出したタームを別のファイルで検索する場合
TRANSFER コマンド**実行前にファイル**を切り替える

例) REGISTRY の物質名称を使った MEDLINE の検索

```

=> FILE REGISTRY
:
L1
} REGISTRY ファイルで検索
=> FILE MEDLINE      ← 検索したいファイルに切り替える
=> TRA L1 CHEM       ← CHEM (CAS 登録番号と名称) を抽出・検索

L2          TRANSFER L1 1- CHEM :    633 TERMS
L3          2764 L2
           MEDLINE ファイルの回答
           抽出されたターム数
  
```

TRANSFER コマンドの特長



50,000 回答 (最大 50,000 ターム) まで解析できる
- SELECT コマンドよりも多くのタームを抽出できる

- 複数ファイルでの特許レコードの重複除去
=> **TRA PN** (CAplus ファイル → WPI ファイル)
- 索引化合物の詳細を確認
=> **TRA RN** (CAplus ファイル → REGISTRY ファイル)
- ある化合物を含む多成分物質 (塩やポリマー) の検索
=> **TRA RN /CRN** (REGISTRY ファイル内)

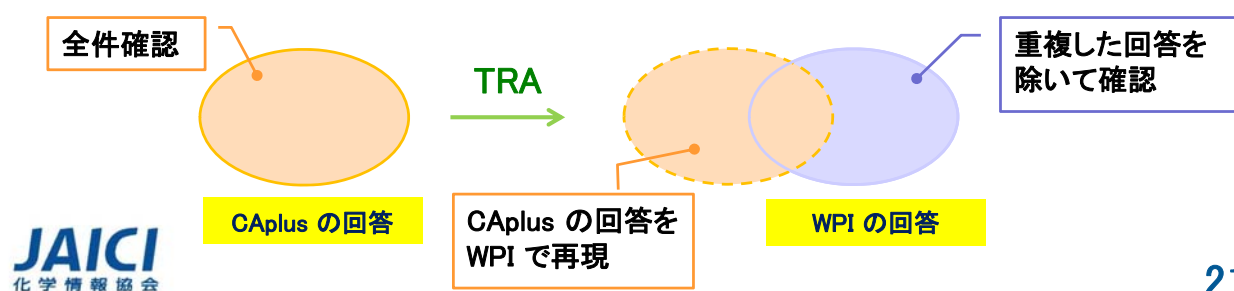


件数によっては **SELECT コマンドより安く実行**できる
- SELECT 料がかかるファイル/フィールドの場合

検索例 3

米を原料にしたバイオ燃料に関する特許を
CAplus ファイルと WPI ファイルで検索する

- ① CAplus ファイル : 全件を確認
- ② WPI ファイル : CAplus ファイルの回答を再現
- ③ WPI ファイル : 重複を除いて確認



21

使い分け

～ SELECT と ANALYZE/TRANSFER コマンド

- SELECT 料が課金されるファイル/フィールド
 - 回答数/抽出するフィールド数によって使い分ける

例) CAplus ファイルで特許出願人を解析する

- SELECT 料	: 1 回答あたり	<u>52 円</u>
	52 円 × 57 回答 =	2,964 円
- ANALYZE 料	: (1 ~ 1,000 件)	<u>2,930 円</u>

- 回答数/抽出ターム数が多い
 - ANALYZE/TRANSFER コマンドを利用
SELECT コマンドの上限は 999 ターム

22

まとめ

タームの抽出や解析・検索できるコマンド

- **SELECT** : タームの抽出
- **ANALYZE** : タームの抽出と解析
- **TRANSFER** : タームの抽出と検索



各コマンドの違いを把握し、

回答数や目的に応じて使い分ける

参考資料

● コマンド応用 2009

<http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/ref-oyo09.pdf>

● STN 統計解析

<http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/ref-toukei.pdf>

● 特許Ⅱ (D 章)

http://www.jaici.or.jp/stn/pdf/text_pat2.pdf



次回のインターネットセミナー

RTECS で毒性情報調査

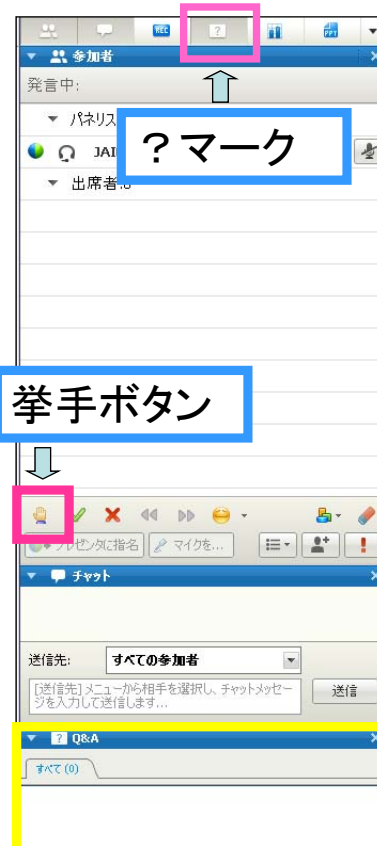
開催日：2014年1月22日(水)
時間：11:00 - 11:20



ご質問はございませんか？



- 質問事項は **Q&A ボックス**に入力して、「**主催者**」宛てに送信してください。
* Q&A ボックスは？マークのアイコンをクリックすると表示されます。
- ご質問に対する回答は、Q&A 欄への返信または音声にてお送りします。
* 時間の都合上、セミナー中にすべてのご質問にお答えできない場合があります。
- 複雑なご質問の場合は、ヘルプデスクまでご連絡ください



◇ 検索例 1 ◇ DE 1643709 に触媒として索引された化合物の詳細を確認する

=> FILE CAPLUS ← CAPlus ファイルに入る

=> E DE1643709/PN ← 特許番号を EXPAND コマンドで確認する

```
E1      1      DE1643704/PN
E2      1      DE1643706/PN
E3      1 --> DE1643709/PN
E4      1      DE1643710/PN
E5      1      DE1643712/PN
:
```

=> S E3 ← E 番号を使って検索する

L1 1 DE1643709/PN

=> D ALL

```
L1 ANSWER 1 OF 1 CAPLUS COPYRIGHT 2013 ACS on STN
AN 1971:488096 CAPLUS Full-text
DN 75:88096
OREF 75:13945a,13948a
ED Entered STN: 12 May 1984
TI Catalytic production of 3-methyl-2-buten-1-ol and 3-methyl-2-buten-1-yl acetate
IN Pommer, Horst; Mueller, Herbert; Mangold, Dietrich; Overwien, Hermann
PA Badische Anilin- & Soda-Fabrik AG
SO Ger., 3 pp.
CODEN: GWXXAW
```

```
DT Patent
LA German
CC 23 (Aliphatic Compounds)
FAN. CNT 1
```

目的の特許レコード

	PATENT NO.	KIND	DATE	APPLICATION NO.	DATE
PI	DE 1643709	A	19710708	DE 1967-B95759	19671208 <--
	NL 167408	B	19810716	NL 1968-17562	19681206
	NL 167408	C	19811216		
	US 3655735	A	19720411	US 1968-782420	19681209
PRAI	DE 1967-B95759	A	19671208		
	DE 1967-1768023	A	19680322		

```
CLASS
PATENT NO. CLASS PATENT FAMILY CLASSIFICATION CODES
-----
DE 1643709 IPCR C07C0029-56 [I]
CPCI C07C0029-56 [I]
```

```
AB 3-Methyl-2-buten-1-ol or 3-methyl-2-butenyl acetate were prepared by treating 3-methyl-3-buten-1-ol or
3-methyl-3-buten-1-yl acetate, resp., with a catalytic amount of a carbonyl of metals of Group VI, Group ...
ST rearrangement catalyst olefinic alc ester
IT Rearrangement catalysts
(metal carbonyl complexes, for methylbutenol and methylbutenyl acetate)
```

```
IT 10210-68-1 13463-40-6 13939-06-5 14911-28-5 32715-52-9
RL: CAT (Catalyst use); USES (Uses)
(catalysts, for rearrangement of methylbutenol and methylbutenyl acetate)
```

詳細を確認したい化合物

```
IT 556-82-1P 1191-16-8P
RL: SPN (Synthetic preparation); PREP (Preparation)
(preparation of)
```

```
IT 763-32-6 5205-07-2
RL: RCT (Reactant); RACT (Reactant or reagent)
(rearrangement of, catalysts for)
```

=> SEL RN ← レコードに索引されている CAS 登録番号 (RN) を抽出する

E1 THROUGH E9 ASSIGNED

9 個の CAS 登録番号が抽出された

=> **D SEL**

← 抽出ターム (CAS 登録番号) を全件表示する (無料)

E1	1	10210-68-1/BI
E2	1	1191-16-8/BI
E3	1	13463-40-6/BI
E4	1	13939-06-5/BI
E5	1	14911-28-5/BI
E6	1	32715-52-9/BI
E7	1	5205-07-2/BI
E8	1	556-82-1/BI
E9	1	763-32-6/BI

触媒として利用された化合物

=> **FILE REGISTRY**

← REGISTRY ファイルに入る

=> **S E1, E3-E6**

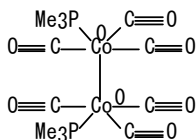
← 目的の化合物に付与された E 番号を使って検索する

L2 5 (10210-68-1/BI OR 13463-40-6/BI OR 13939-06-5/BI OR 14911-28-5/BI OR 32715-52-9/BI)

=> **D IDE 1-5**

← IDE (物質の同定情報) 表示形式で物質の詳細を確認する

L2 ANSWER 1 OF 5 REGISTRY COPYRIGHT 2013 ACS on STN
RN **32715-52-9** REGISTRY
ED Entered STN: 16 Nov 1984
CN Cobalt, hexacarbonylbis(trimethylphosphine)di-, (Co-Co), stereoisomer (CA INDEX NAME)
OTHER CA INDEX NAMES:
CN Cobalt, hexacarbonylbis(trimethylphosphine)di- (8CI)
MF C12 H18 Co2 O6 P2
CI CCS
SR CA
LC STN Files: CA, CAPLUS, CASREACT, IFIALL, TOXCENTER, USPATFULL

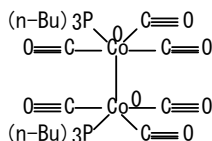


PROP 表示形式で物性値データも確認できる

****PROPERTY DATA AVAILABLE IN THE 'PROP' FORMAT****

9 REFERENCES IN FILE CA (1907 TO DATE)
9 REFERENCES IN FILE CAPLUS (1907 TO DATE)

L2 ANSWER 2 OF 5 REGISTRY COPYRIGHT 2013 ACS on STN
RN **14911-28-5** REGISTRY
ED Entered STN: 16 Nov 1984
CN Cobalt, hexacarbonylbis(tributylphosphine)di-, (Co-Co), stereoisomer (CA INDEX NAME)
OTHER CA INDEX NAMES:
CN Cobalt, hexacarbonylbis(tributylphosphine)di-, (Co-Co) (8CI)
CN Phosphine, tributyl-, cobalt complex
OTHER NAMES:
CN Bis(tributylphosphine)dicobalt hexacarbonyl
CN Hexacarbonylbis(tributylphosphine)dicobalt
DR 12101-96-1, 14096-40-3, 41326-26-5, 54495-77-1, 55449-55-3
MF C30 H54 Co2 O6 P2
CI CCS
LC STN Files: CA, CAPLUS, CASREACT, IFIALL, USPATFULL, USPATOLD



132 REFERENCES IN FILE CA (1907 TO DATE)
1 REFERENCES TO NON-SPECIFIC DERIVATIVES IN FILE CA
132 REFERENCES IN FILE CAPLUS (1907 TO DATE)

:

◇ 検索例 2 ◇ 2012 年以降に WIPO に出願された歯科用インプラントの特許について、特許出願人と IPC をレコード順で解析する (特許出願人：上位 5 件, IPC：全件)

=> FILE CAPLUS ← Caplus ファイルに入る

=> SET PLU ON; SET ABB ON; SET SPE ON ← 複数形, 略語, 英米綴り違いなどを自動的に含めて検索する設定
SET COMMAND COMPLETED

=> S IMPLANT (5A) (DENTAL? OR TOOTH) ← 歯科用インプラントの検索
L1 8749 IMPLANT (5A) (DENTAL? OR TOOTH)

=> S L1 AND 2012<=AY (S) WO/AC ← 2012 年に WIPO に出願された特許に限定
L2 341 L1 AND 2012<=AY (S) WO/AC

=> **ANA L2 1- PA IPC** ← ANALYZE コマンドで特許出願人 (PA) と IPC を解析する
L3 ANALYZE L2 1- PA IPC : 541 TERMS

抽出されたターム数

=> FILE STNGUIDE ← 接続時間料が無料のファイルに入る

=> D PA TOP5 DOC ← 直前の L 番号の特許出願人について, レコード数順で上位 5 タームを表示
L3 ANALYZE L2 1- PA IPC : 541 TERMS

TERM #	# OCC	# DOC	% DOC	PA	IPC
3	29	29	8.41	OSSTEM IMPLANT CO LTD S KOREA	
6	23	23	6.67	USA	
15	14	14	4.06	DENTSPLY IH AB SWED	
30	9	9	2.61	OSSTEMIMPLANT CO LTD S KOREA	
36	8	8	2.32	CHONGQING RUNZE PHARMACEUTICAL COMPANY LIMITED PEOP REP CHINA	
37	8	8	2.32	STRAUMANN HOLDING AG SWITZ	

=> D IPC 1- DOC ← 直前の L 番号の IPC について, レコード数順で全件を表示
L3 ANALYZE L2 1- PA IPC : 541 TERMS

TERM #	# OCC	# DOC	% DOC	PA	IPC
1	637	195	56.52	A61C0008-00	
2	93	39	11.30	A61C0013-00	
4	78	27	7.83	A61F0002-28	
5	76	23	6.67	A61L0027-04	
7	69	22	6.38	A61L0027-00	
8	72	21	6.09	A61L0027-56	
9	68	21	6.09	A61L0027-06	
10	54	18	5.22	A61L0027-30	
11	50	16	4.64	A61L0027-28	
12	60	15	4.35	C22C0001-08	
13	60	15	4.35	C22C0027-02	
14	36	14	4.06	A61K0006-00	
16	56	13	3.77	A61L0027-54	
17	33	13	3.77	A61L0027-34	
18	34	12	3.48	A61C0005-00	
19	31	12	3.48	A61C0013-263	
20	28	11	3.19	A61K0006-02	
21	22	11	3.19	A61C0009-00	
22	40	10	2.90	A61C0003-02	
23	30	10	2.90	A61L0027-50	
24	27	10	2.90	A61F0002-02	
25	21	10	2.90	A61C0001-08	
:	:	:	:	:	:

OCC と # DOC が異なる理由

1 レコード中に同じ IPC が複数回出現する場合がある。
例：各公報で同じ IPC が付与されている例

CLASS	PATENT NO.	CLASS	PATENT FAMILY CLASSIFICATION CODES
WO 2013167417	IPCI	A61C0008-00	[I]; A61L0027-30 [I]
EP 2662051	IPCI	A61C0008-00	[I]; A61L0027-30 [I]

◇ 検索例 3 ◇ 米を原料にしたバイオ燃料に関する特許を CAplus と WPI ファイルで検索する

1. HCAplus ファイルで目的の特許を検索, 確認する

=> FILE HCAPLUS ← 検索語料無料の HCAplus ファイルに入る

=> SET PLU ON; SET ABB ON; SET SPE ON ← 複数形, 略語, 英米綴り違いなどを自動的に含めて検索する設定
SET COMMAND COMPLETED
:

=> S (BIOETHANOL OR BIOFUEL OR BIODIESEL) OR (BIO? (1W) (FUEL OR ETHANOL OR DIESEL))
L1 55947 (BIOETHANOL OR BIOFUEL OR BIODIESEL) OR (BIO? (1W) (FUEL OR ETHANOL OR DIESEL))

=> S RICE OR ORYZA SATIVA
L2 182143 RICE OR ORYZA SATIVA

=> S L1 (5A) L2
L3 452 L1 (5A) L2

=> S L3 AND P/DT ← 特許に限定する
L4 179 L3 AND P/DT

=> D SCAN TI HITIND ← SCAN 表示形式で TI とヒットした索引 (HITIND) を確認する (無料)

L4 179 ANSWERS HCAPLUS COPYRIGHT 2013 ACS on STN
TI Method for producing biological fuel gas from sludge and straws
TIJP 泥とわらから生物学的燃料ガスを生産するための方法 [機械翻訳]
IT Straw
(rice; Method for producing **biol. fuel**
gas from sludge and straws)
IT **Oryza sativa**
(straw; Method for producing **biol. fuel** gas from
sludge and straws)

HOW MANY MORE ANSWERS DO YOU WISH TO SCAN? (1):10

L4 179 ANSWERS HCAPLUS COPYRIGHT 2013 ACS on STN
TI Method for preparing **biodiesel** oil from **rice** bran oil with high acid
value based on ionic liquid as catalyst
TIJP 高酸価が触媒としてイオン性液体に基づいていて米ぬか油からのバイオディーゼル
油を調製するための方法 [機械翻訳]
ST **biodiesel** prepn **rice** bran oil methanol ionic liq catalyst
IT **Biodiesel fuel**
Ionic liquids
Transesterification catalysts
(preparation of **biodiesel** oil from **rice** bran oil with
high acid value based on ionic liquid as catalyst)
IT Fats and Glyceridic oils
RL: PEP (Physical, engineering or chemical process); PROC (Process)
(**rice** bran; preparation of **biodiesel** oil from
rice bran oil with high acid value based on ionic liquid as
catalyst)
IT 1015759-23-5P 1217888-53-3P 1239860-42-4P 1391761-96-8P
1442468-42-9P 1442468-43-0P 1442468-45-2P 1442468-46-3P
RL: CAT (Catalyst use); IMF (Industrial manufacture); PREP (Preparation);
USES (Uses)
(preparation of **biodiesel** oil from **rice** bran oil with
high acid value based on ionic liquid as catalyst)
IT 67-56-1, Methanol, reactions 102-69-2, Tripropylamine 102-82-9,
Tributylamine 102-86-3, Trihexylamine 109-89-7, Diethylamine,
reactions 121-44-8, Triethylamine, reactions 1116-76-3, Trioctylamine
1120-71-4, 1,3-Propanesultone
RL: RCT (Reactant); RACT (Reactant or reagent)

(preparation of **biodiesel** oil from **rice** bran oil with high acid value based on ionic liquid as catalyst)

:

=> D ALL 1-179

← [全件を ALL 表示形式で確認する](#)

:

L4 ANSWER 44 OF 179 HCAPLUS COPYRIGHT 2013 ACS on STN

AN 2012:857728 CAPLUS [Full-text](#)

DN 157:79433

ED Entered STN: 18 Jun 2012

TI Process for preparation of **biodiesel** with fresh **rice** bran oil

TIJP 新鮮な米ぬか油があるバイオディーゼルの調製のためのプロセス [機械翻訳]

IN Wang, Zichen; Ding, Xuefeng; Guo, Yupeng; Zhu, Yanchao; Wang, Xiaofeng

PA Jilin University, Peop. Rep. China

SO Faming Zhuanli Shenqing, 5pp.

CODEN: CNXXEV

DT **Patent**

LA Chinese

CC 45-3 (Industrial Organic Chemicals, Leather, Fats, and Waxes)

FAN. CNT 1

PATENT NO.	KIND	DATE	APPLICATION NO.	DATE
PI CN 102492561	A	20120613	CN 2011-10436759	20111223
PRAI CN 2011-10436759		20111223		

CLASS

PATENT NO.	CLASS	PATENT FAMILY CLASSIFICATION CODES
CN 102492561	IPC1	C11C0003-10 [I]; C11B0003-06 [I]; C10L0001-02 [I]
	IPCR	C11C0003-10 [I]; C10L0001-02 [I]; C11B0003-06 [I]
	CPCI	Y02E0050-13

AB The process comprises adding fresh rice bran oil into upper layer of a reactor, adding 0.5% Na methoxide methanol solution into the lower layer of the reactor, adding 6-8 fold solvent/methanol mixed solution, carrying out oil extraction and transesterification in the presence of base catalyst at 50-70 °C for 2-4 h under refluxing, recovering alc. and solvent by flash evaporation, vacuum distilling at 0.098 MPa and 140-230 °C to obtain biodiesel product. The solvent is from n-hexane, petroleum ether, or 6# solvent oil. The base catalyst is from methanol solution of Na methoxide, NaOH, or KOH.

ST **biodiesel** prepn **rice** bran oil

IT Biodiesel fuel

Transesterification catalysts

(process for preparation of **biodiesel** with fresh **rice** bran)

IT Fats and Glyceridic oils

RL: PEP (Physical, engineering or chemical process); PROC (Process)

(**rice** bran; process for preparation of **biodiesel** with fresh **rice** bran)

IT 124-41-4, Sodium methoxide 1310-58-3, Potassium hydroxide, uses 1310-73-2, Sodium hydroxide, uses

RL: CAT (Catalyst use); USES (Uses)

(process for preparation of **biodiesel** with fresh **rice** bran)

IT 67-56-1, Methanol, reactions

RL: RCT (Reactant); RACT (Reactant or reagent)

(process for preparation of **biodiesel** with fresh **rice** bran)

:

2. HCAplus ファイルで得られた回答を WPI ファイルで再現する

=> FILE WPINDEX ← WPINDEX ファイルに入る

=> SET NOT SEA 1000 ← 1000 円以上の検索語料が課金されるときに警告を出す設定

NOTICE SET TO 1000 JAPANESE YEN FOR SEARCH COMMAND
SET COMMAND COMPLETED

=> TRA L4 PN ← HCAplus ファイルの回答 (L4) から特許番号 (PN) を抽出し、
L5 TRANSFER L4 1- PN : 316 TERMS WPINDEX ファイルで検索する
L6 189 L5

3. WPINDEX ファイルで目的の特許を検索、確認する

=> S (BIOETHANOL OR BIOFUEL OR BIODIESEL) OR (BIO? (1W) (FUEL OR ETHANOL OR DIESEL))
L7 12020 (BIOETHANOL OR BIOFUEL OR BIODIESEL) OR (BIO? (1W) (FUEL OR ETHANOL OR DIESEL))

=> S RICE OR ORYZA SATIVA
L8 111594 RICE OR ORYZA SATIVA

=> S L7 (5A) L8
L9 44 L7 (5A) L8

4. WPINDEX ファイルと HCAplus ファイルで重複する特許を除き、内容を確認する

=> S L9 NOT L6 ← WPINDEX ファイルの回答 (L9) と HCAplus ファイル (L6) との
L10 27 L9 NOT L6 重複を除く

=> D TRI 1-27 ← TRI 表示形式で回答を確認する (無料)

:
L10 ANSWER 12 OF 27 WPINDEX COPYRIGHT 2013 THOMSON REUTERS on STN
AN 2010-Q08225 [201101] WPINDEX
TT TT: TURN COMBUST APPARATUS **BIOMASS FUEL** CHAFF SHRED **RICE** STRAW FLAME
IRRADIATE HOLE EMIT GUIDE PLATE BURNER FAN THROUGH LAMP OIL PIPE
DC Q73
IPCI F23C0003-00 [I, A]; F23C0005-32 [I, A]; F23G0005-32 [I, A]

:
L10 ANSWER 14 OF 27 WPINDEX COPYRIGHT 2013 THOMSON REUTERS on STN
AN 2010-D99902 [201029] WPINDEX
TT TT: **BIOLOGICAL FUEL** BOILER OBTAIN COLLECT **RICE** HUSK WOOD MEAL BRANCH
STRAW WHEAT PEANUT SHELL TOBACCO DREG COMBUST WASTE CRUSH DRY SCREEN
COMPRESS
DC H09
IPCI C10L0005-44 [I, A]
CPC Y02E0050-10; Y02E0050-30
ICO Y02E0050:10; Y02E0050:30
MC CPI: H09-F01; H09-F03

=> D ALL 1-27 ← 全件を ALL 表示形式で確認する

:
L10 ANSWER 14 OF 27 WPINDEX COPYRIGHT 2013 THOMSON REUTERS on STN
AN 2010-D99902 [201029] WPINDEX [Full-text](#)
TI Biological fuel for e.g. boiler is obtained by collecting rice husk, wood meal, branch, straw, wheat straw, peanut shell, tobacco straw, dregs, rice straw and combustible biological wastes, crushing, drying, screening and compressing
DC H09
IN KANG Z
PA (KANG-I) KANG Z
CYC 1
PI CN 101676370 A 20100324 (201029)* ZH 4[0]

ADT CN 101676370 A CN 2008-10215264 20080920
PRAI CN 2008-10215264 20080920
IPC1 C10L0005-44 [I, A]
CPC Y02E0050-10; Y02E0050-30
ICO Y02E0050:10; Y02E0050:30
AB CN 101676370 A UPAB: 20100506

NOVELTY - A **biological fuel** is obtained by collecting **rice** husk, wood meal, branch, straw, wheat straw, peanut shell, tobacco straw, dregs of decoction, rice straw and all combustible biological wastes, crushing by directly compressing rice husk and wood meal, drying, screening and compressing to shape. The ash after burning is directly used as fertilizer or used for processing organic fertilizer after being recovered by chemical enterprise.

USE - Biological fuel for boiler used in power generation and heating, replacement of coal and fuel oil (all claimed), and environment-friendly charcoal.

ADVANTAGE - The biological fuel has long burning time, high heating quantity (reaching 3800 kilocalorie), low use cost, regenerating performance and no environment pollution after being treated.

MC CPI: H09-F01; H09-F03

L10 ANSWER 12 OF 27 WPINDEX COPYRIGHT 2013 THOMSON REUTERS on STN

AN 2010-Q08225 [201101] WPINDEX [Full-text](#)

TI Turning combustion apparatus using **biomass fuels**, such as chaff, shredded **rice** straw has combustion flame irradiation hole, emission guide plate and burner fan through which combustion flame of lamp oil burner is emitted in combustion pipe

DC Q73

IN DOMON M; FUJIWARA I; KANEKO S

PA (KANE-N) KANEKO NOKI KK; (KANE-N) KANEKO AGRIC MACHINERY CO LTD

CYC 1

PI JP 2010276261 A 20101209 (201101)* JA 7[6]

JP 5308237 B2 20131009 (201371) JA 8

ADT JP 2010276261 A JP 2009-128634 20090528; JP 5308237 B2 JP 2009-128634 20090528

FDT JP 5308237 B2 Previous Publ JP 2010276261 A

PRAI JP 2009-128634 20090528

IPC1 F23C0003-00 [I, A]; F23C0005-32 [I, A]; F23G0005-32 [I, A]

FCL F23C0003-00 301; F23C0005-32; F23G0005-32 (ZAB)

Main: F23C0005-32

Secondary: F23C0003-00 301; F23G0005-32 (ZAB)

FTRM 3K091; 3K261; 3K261/EA02; 3K261/EA03; 3K091/EA04; 3K261/EA06; 3K261/EA07;

3K261/EA08; 3K091/EA34; 3K091/EA38; 3K091/EC02; 3K091/EC13

AB JP 2010276261 A UPAB: 20110101

NOVELTY - The turning combustion apparatus (1) has a detachable lamp oil burner (9), attached according to the flange structure of the flange parts (12, 13) with respect to a combustion pipe (2). The combustion flame of lamp oil burner, such as kerosene and gas, is emitted in the combustion pipe through a base end side turning guide cylinder (11), a combustion flame irradiation hole (14), an emission guide plate (15) and a burner fan (16).

USE - Turning combustion apparatus using **biomass fuels**, such as chaff, shredded **rice** straw or saw dust.

ADVANTAGE - Turning combustion apparatus utilizes **biomass fuels**, such as chaff and **rice** straw, simply and effectively. Continual use of chaffed-rice drying machine over a long period of time is aimed at since existing switching device or option apparatus of chaffed-rice drying machine can be used by lamp oil burner by using chaff and rice straw effectively as fuel.

DESCRIPTION OF DRAWINGS - The drawing shows the sectional view of the turning combustion apparatus.

Turning combustion apparatus (1)

Combustion pipe (2)

Detachably lamp oil burner (9)

Base end side turning guide cylinder (11)

Flange parts (12, 13)

Combustion flame irradiation hole (14)

Emission guide plate (15)

Burner fan (16)